



4月園だより

令和6年4月1日
目黒区立原町保育園園長

入園 進級 おめでとうございます

春は出会いの季節です。園舎前の緑道も桜が今年も変わることなくきれいな花を咲かせ、新しい門出を祝ってくれています。

3月には23名の卒園児を小学校へ送り出し、4月は28名の新入園児を迎えてスタートしました。新入園児にとってはすべてが新しい生活となることで、ちいさな胸の中は緊張や不安、期待を抱えていると思いますが、子どもたち一人ひとりが安心して過ごせるよう気持ちを受け止め、ゆったりと見守りながら保育をしていきたいと思っています。在園児はひとつ大きなクラスへと進級し、新しい部屋や新しい友達が仲間入りしたことを喜んでいきます。

「聴く」という漢字は「耳・目・心」が入って成り立っています。泣くことで自分の気持ちを表している0歳児や、まだ話すことが上手にできない小さな年齢の子どもたちにも「今、何を思っているかな」と心の声に耳を傾ける余裕が大人にあると、子どもの心の中が見えてきます。私たち職員も子どもたちの心に耳を傾け、保育をしていきたいと思っています。保育園は子どもたちが長時間生活する場であるため“暖かい家庭のような場”であるとともに“子ども自身が主体的に活動する場”となるよう環境を整えていくことが大切と考えています。また、たくさんの大人や異年齢の子どもたちと関わり、喜びや楽しさ、悲しさやくやしきなどの感情体験を重ねる中で様々なことを学びながら、子どもも大人も「今日も楽しかったね」と毎日を過ごせるよう職員一同、新たな気持ちで子どもたちの成長を援助していきます。保護者の皆様のご理解、ご協力をよろしくお願いいたします。



園目標 * 健康で明るい子ども
* 友達と一緒に楽しく遊べる子ども
* よく見て よく聞いて よく考えて
行動できる子ども

今月の予定

- * 入園説明会
- * 入園進級祝い会
- * 春の遠足（4.5歳児）
都立野川公園
- * 全体保護者会

一年間 大切にしたいこと



看護師

子どもたちが笑顔で元気いっぱい過ごすことができるよう、健康面や安全面に配慮していきます。また、自分の体や健康に興味を持つことができるよう健康教育にも取り組みます

栄養士・調理

調理室のガラス窓から調理の様子を見たり、毎日の給食を通して「食」を楽しめるように進めていきたいと思っています。子どもたちと一緒に食育活動にも取り組みます。

用務

子どもたちが安心して過ごせるように、園舎の点検や整理整頓を心がけます。身近な自然を楽しめるように、豊かな環境作りに励みます。

子育てふれあいひろば

地域の親子のみなさんが楽しく遊び、安心して子育てができるよう支援していきます。子育ての相談を受けたり、情報を交換し合いながら皆さんが笑顔でほっとできる子育てふれあいひろばにしていきたいと思っています。

うれしい！たのしい！原町保育園



かえで組（0歳児クラス）

初めての保育園生活の中で、一人ひとりの欲求や思いを十分に受け止め、安心して過ごせるように家庭と連携を取りながら生活リズムを整えていきます。かえで組の1年は歩行ができるようになったり、指差しや喃語で自分の気持ちを表したりと、大きく成長する年となります。子どもたちの日々のかわいい姿や成長した姿を共に喜び合い、育ちを見守っていきたいと思います。

くるみ組（1歳児クラス）

歩くことや体を動かすことが楽しくなり、世界がぐんと広がります。色々なことに興味を持ち好奇心いっぱい！「じぶんでやりたい」とチャレンジしたり「じぶんでできた」といううれしい気持ちが沢山感じられるように関わっていきます。自分の気持ちを安心して出せるよう一人ひとりの気持ちをしっかりと受け止めて信頼関係を築き、毎日笑顔で過ごせるようにしていきます。



いちよう組（2歳児クラス）

自分でできることが増え「じぶんで！」「〇〇したい」など思いを伝えてくれます。一人ひとりの思いを受け止めながらさり気なく手伝ったり、一緒にやりながら「できた」という自信につながっていきます。友達への関心も広がり、同じものを使って同じ場所で遊びたい姿もでてきています。好きな遊びを楽しむ中で大人も一緒にあそびながら、人と関わる心地よさや楽しさを感じていけるよう関わっていきたいと思います。

さくら組（3歳児クラス）

おにいさん、おねえさんみたいになるんだ！と幼児クラスで生活することにはりきっている一方で、ドキドキする気持ちも大きい子どもたちです。安心して生活できるように気持ちに寄り添いながら保育士も一緒に楽しいことをたくさん見つけていきたいと思います。また、友達とイメージを共有して遊ぶことが増えてきます。友達と遊ぶ楽しさや心地良さをたくさん感じられるように関わっていきたいと思います。



ぽぷら組（4歳児クラス）

自分でできることが増え「じぶんで！」「〇〇したい」など思いを伝えてくれます。一人ひとりの思いを受け止めながらさり気なく手伝ったり、一緒にやりながら「できた」という自信につながっていきます。友達への関心も広がり、同じものを使って同じ場所で遊びたい姿もでてきています。好きな遊びを楽しむ中で大人も一緒にあそびながら、人と関わる心地よさや楽しさを感じていけるよう関わっていきたいと思います。

くすのき組（5歳児クラス）

「くすのき組になったら〇〇したいな」と話す姿が沢山あり、年長児になることや新しい活動に少しドキドキしながらも期待を膨らませています。友達とやりとりして一緒に考え、協力して遊びを進める経験を重ね、友達と共にやり遂げた充実感を沢山感じられるようにしていきたいと思っています。